

# 大牟田市における地域・行政と連携した空き家相談窓口運営

## 及び空き家コーディネーター育成事業（ありあけ不動産ネット協同組合）

課題	<p>空き家問題は、相談者毎に超えるべきハードルが異なり、空き家問題をより複雑化させている。そこで官民が互いに協力し、各種専門家が連携して内容をよく把握し、オーダーメイドな解決策を提案していく必要がある。</p> <p>また狭隘道路問題のように、単独の所有者だけでは解決できないような問題に対して、ランドバンク事業のような解決策を模索する必要がある。</p>
目的	<p>行政と協定を結び、専門家が連携しワンストップで問題解決できる相談窓口を運営し、相談者の安心に繋げ、空き家の流通や除却・利活用を促進する。</p> <p>また将来的に問題を抱える恐れのある『空き家予備軍』へ向けた啓蒙活動も行い問題の深刻化を防ぐ。</p> <p>さらに、新たな生活様式への対応すべくリモート相談体制などの強化を図り、移住・定住の活性化につなげることを目的とする。</p>
取組内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 行政と協定を締結し相談窓口を運営</li> <li>2. 行政・専門家・各種団体・地域住民との連携</li> <li>3. 相談員の研修</li> <li>4. 独自のマッピングシステムで情報の共有</li> <li>5. 市民向けの啓蒙活動</li> <li>6. 新たな生活様式への対応</li> </ol>
成果	<p>空き家空き地相談窓口利用状況分析表          広告物(セミナー・相談会のチラシ・パンフレット・暮らしの手引き)          リモート相談体制の構築・操作マニュアル          ホームページのリニューアル</p>

連携体制の構築	相談窓口運営	啓蒙活動
<p>大牟田市                  居住支援協議会                  福岡県空き家相談活用サポートセンター                  終活活動団体                  有明工業高等                  専門学校</p>  <p>大牟田市協定締結</p>	<p>平日常時開設の窓口運営                  各種専門家と連携                  担当制を敷きアフターフォロー                  相談員の研修会の開催                  相談会の開催                  マッピングシステム構築                  窓口設置の周知活動                  リモート相談体制の構築                  相談員の派遣</p>  <p>相談会の様子</p>	<p>市民向けセミナー                  空き家相談会の開催                  YouTubeチャンネルの開設</p>  <p>YouTubeチャンネル開設</p>